

第74期(2021年9月期第2四半期)  
決算説明会

# 目次 – Table of Contents

I .2021年9月期 第2四半期トピックス

II .中期経営計画

III .2021年9月期 第2四半期決算サマリー

1. 連結損益計算書
2. セグメント別概要
3. 比較貸借対照表の増減
4. キャッシュフロー計算書
5. 株主還元の様況

IV .SDGsへの取り組み

V .2021年9月期 通期業績予想

VI .資料

- ・ 冷蔵倉庫事業
- ・ 食品販売事業
- ・ サステナビリティビジョン

# I . 2021年9月期 第2四半期トピックス

FY2021 2nd Quarter Topics

# 2021年9月期 第2四半期トピックス

## 九州地区の 基幹物流センターが完成



### 福岡ISLAND CITY物流センター竣工

2021年1月 福岡県福岡市に竣工  
(32,265t)

## 既存物流センターの 脱フロン化を推進



### 長崎物流センター省エネ化 リニューアル工事完了

2021年3月 高効率自然冷媒冷凍機への  
入れ替えを実施

## Ⅱ. 中期経営計画

the Medium-Term Management Plan

# 新・中期経営計画の全体像 – 全体方針及び事業別方針 –

新・中期経営計画 全体方針

## 創る力

### 2023年度目標

- 売上高 **1,310**億円
- 営業利益 **60**億円
- EBITDA **120**億円

冷蔵倉庫事業

食品販売事業

### 事業別

### 方針・目標

経営環境の変化を先取りした事業モデルを**創造**、お客様へ新たな価値を提供する

- 売上高目標 310億円
- セグメント利益\*目標 70億円

過去からの脱却、強みと絆を活かし、時代のニーズに適応した食の価値を**創出**する

- 売上高目標 1,000億円
- セグメント利益\*目標 20億円

### 経営基盤

グローバル化を支える人材を**創り**、企業価値向上に資する改革を絶え間なく推進

\*セグメント利益:配賦不能営業費用(管理部門にかかる費用)の控除前

# 新・中期経営計画の進捗状況

－全体－

(単位:百万円)	74期			76期	
	2021/09期 第2四半期 計画	2021/09期 第2四半期 実績	達成率	2021/09期 通期計画	2023/09期 通期計画
売上高	54,000	53,675	99.4%	111,000	131,000
営業利益	1,800	1,854	103.0%	3,900	6,000
経常利益	1,700	2,348	138.2%	3,800	－
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,100	1,345	122.3%	2,400	－
E B I T D A	－	5,102	－	10,300	12,000

# 新・中期経営計画の進捗状況

## －セグメント別－

(単位:百万円)		74期			76期	
		2021/09期 第2四半期 計画	2021/09期 第2四半期 実績	達成率	2021/09期 通期計画	2023/09期 通期計画
冷蔵倉庫事業	売上高	14,200	13,944	98.2%	28,900	31,000
	営業利益	2,900	3,198	110.3%	6,350	7,000
食品販売事業	売上高	39,775	39,705	99.8%	82,050	100,000
	営業利益	550	143	26.0%	930	2,000

# Ⅲ. 2021年9月期 第2四半期決算サマリー

Financial Summary for FY2021 2nd Quarter

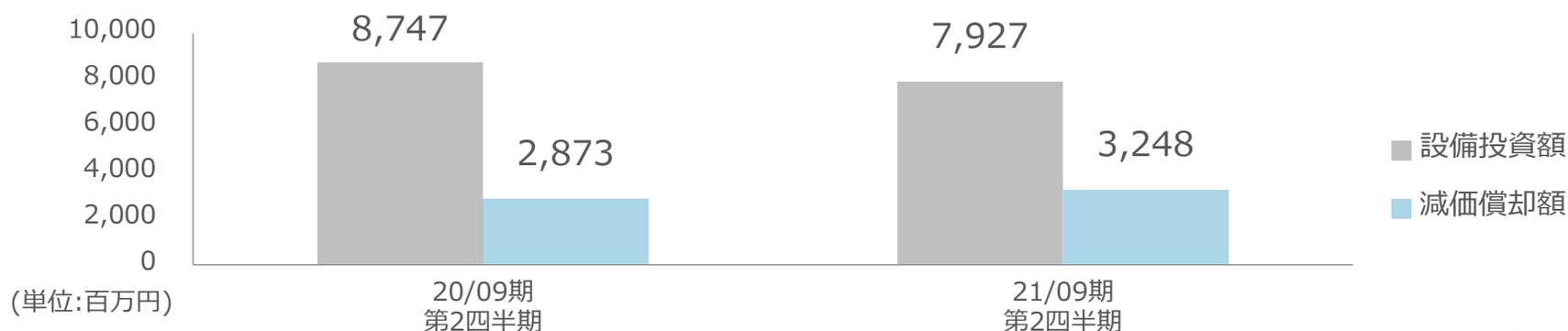
# 1. 連結損益計算書

減収増益

売上高 ▶ 8.1%減

四半期純利益 ▶ 4.9%増

(単位:百万円)	20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	前年同期比		第2四半期 業績予想 * 20/11/13発表	達成率
			増減額	増減率		
売上高	58,375	53,675	△4,700	△8.1%	54,000	99.4%
営業利益	1,914	1,854	△60	△3.1%	1,800	103.0%
経常利益	2,189	2,348	158	7.3%	1,700	138.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,282	1,345	62	4.9%	1,100	122.3%



## 2.セグメント別概要

冷蔵倉庫事業

減収減益

×

食品販売事業

減収増益

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	前年同期比		20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
冷蔵倉庫事業	14,249	13,944	△305	△2.1%	3,536	3,198	△337	△9.6%
食品販売事業	44,097	39,705	△4,391	△10.0%	△277	143	420	—
その他	28	25	△3	△11.1%	30	32	1	4.3%
合計	58,375	53,675	△4,700	△8.1%	3,289	3,373	83	2.5%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。

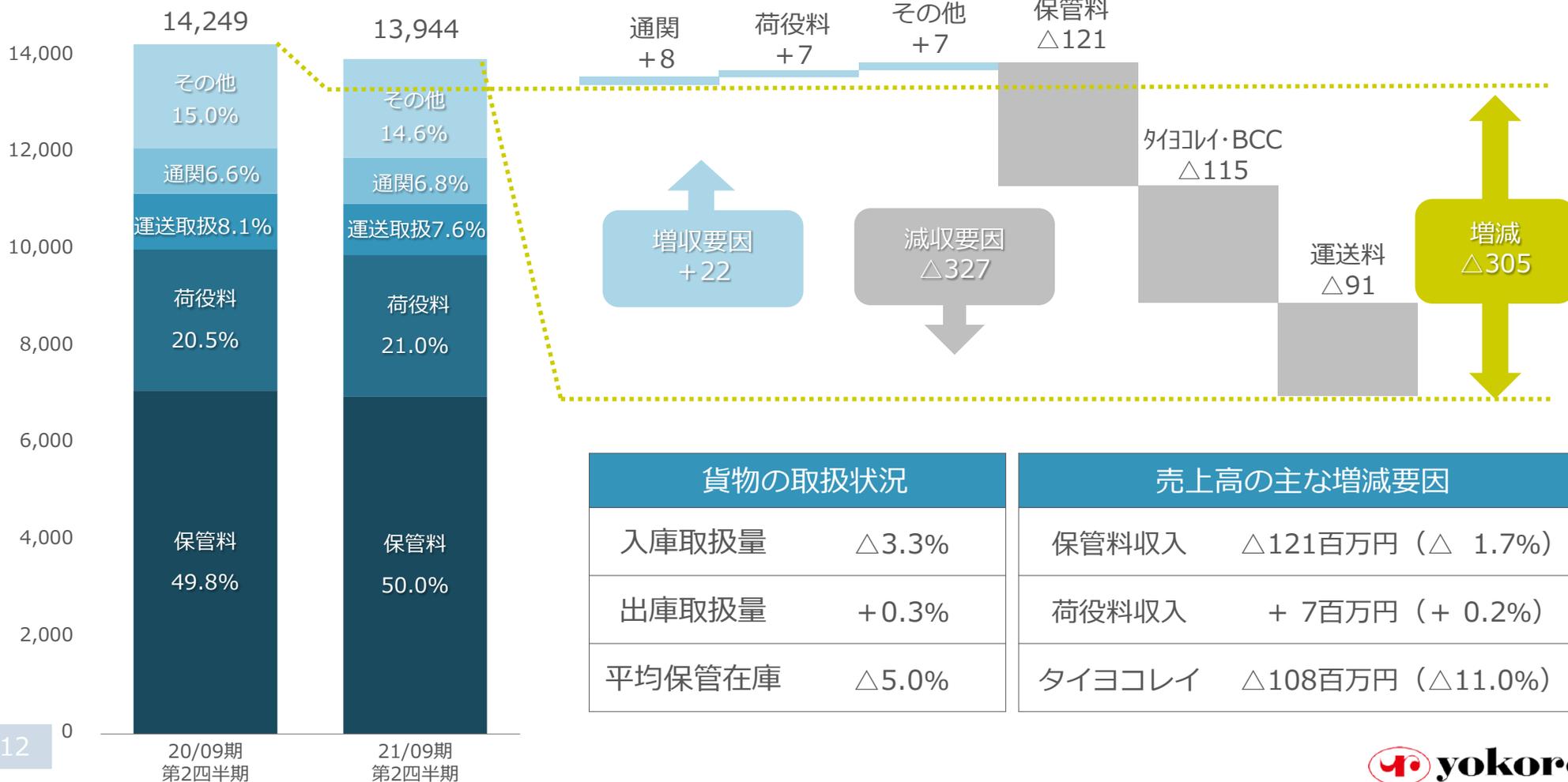
## 2.セグメント別概要

冷蔵倉庫事業

売上高 ▶ 13,944百万円  
[前年同期比 △305百万円 △2.1%]

計画比 98.2%

(単位：百万円)



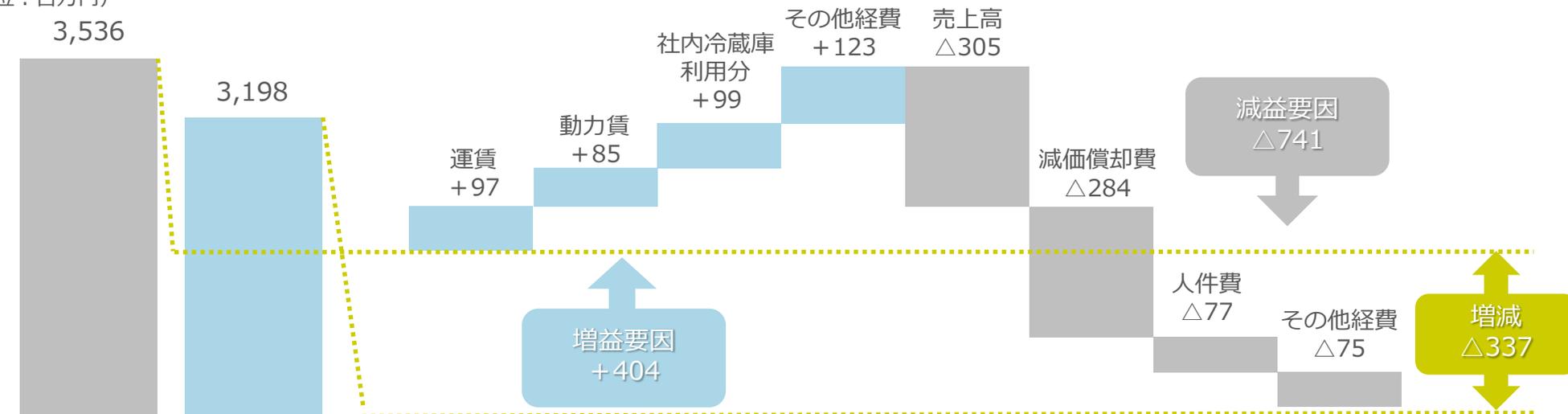
## 2.セグメント別概要

冷蔵倉庫事業

営業利益 ▶ 3,198百万円  
[前年同期比 △337百万円 △9.6%]

計画比 110.3%

(単位：百万円)



### 営業利益の主な増減要因

売上高減少	△305百万円	(保管料収入の減少)
減価償却費増加	△284百万円	(事業所新設に伴う)

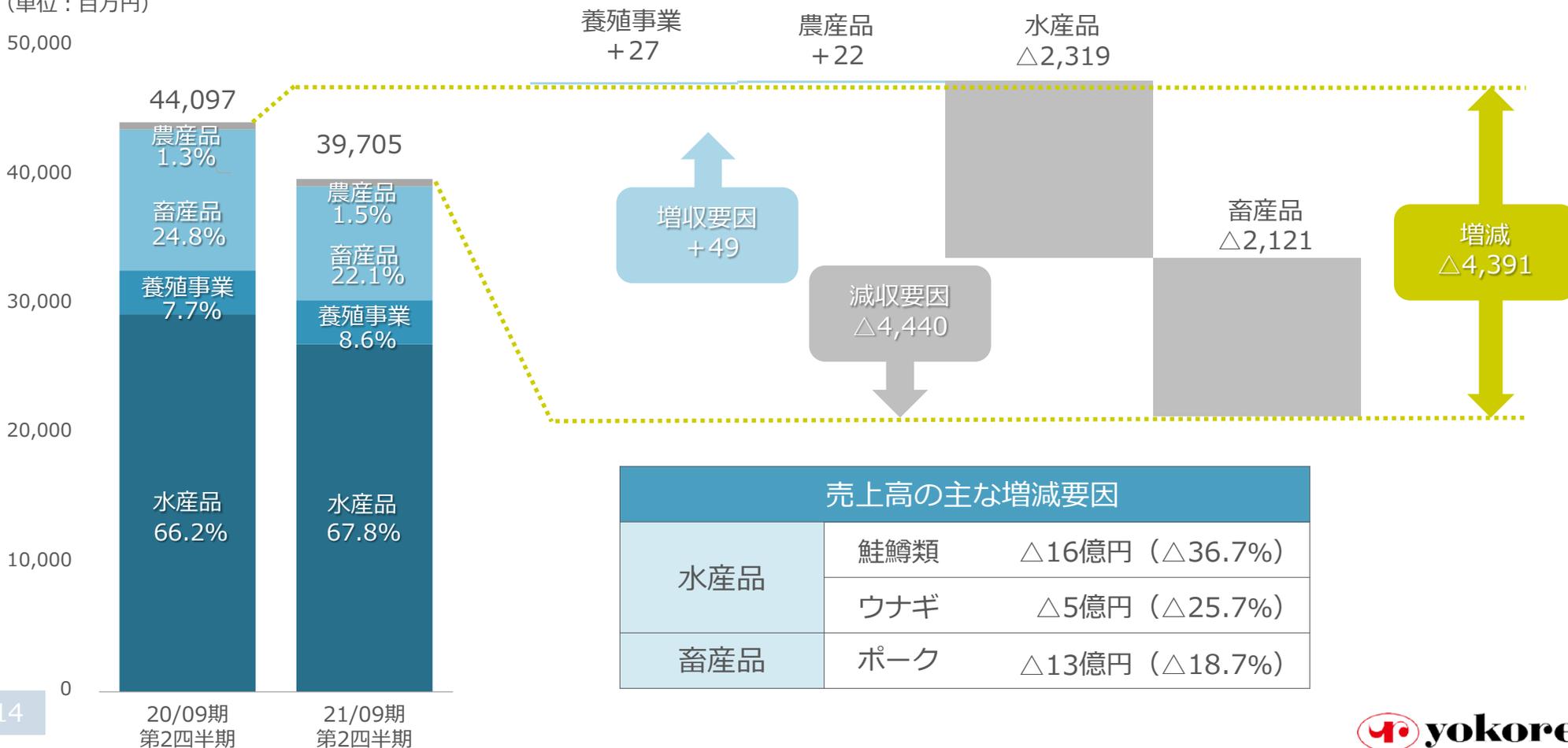
## 2.セグメント別概要

食品販売事業

売上高 ▶ 39,705百万円  
[前年同期比 △4,391百万円 △10.0%]

計画比 99.8%

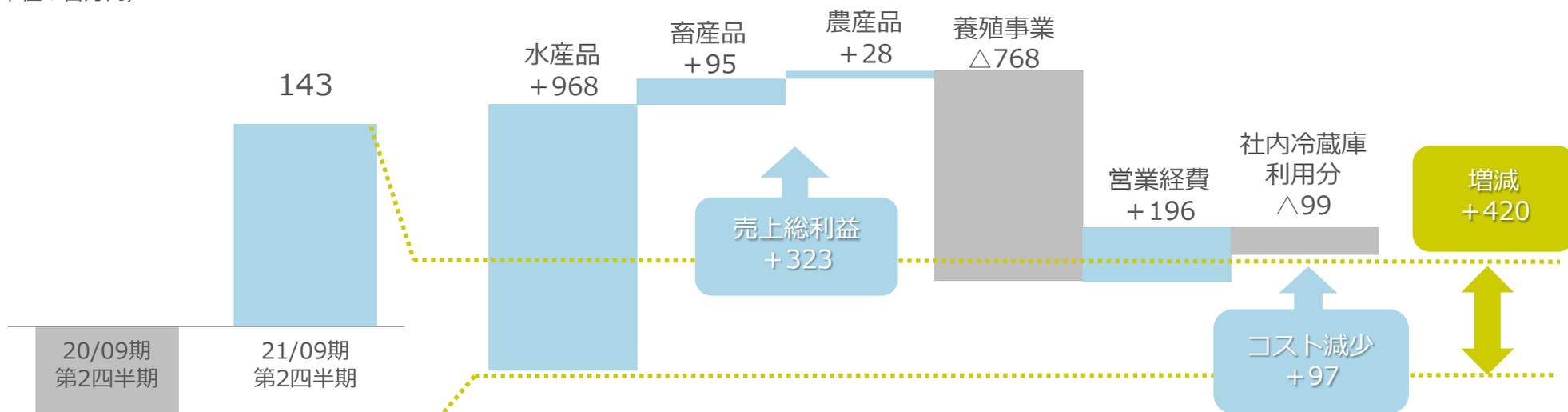
(単位：百万円)



# 2.セグメント別概要

食品販売事業	営業利益 ▶ 143百万円	計画比 26.0%
	[前年同期比 +420百万円 -% ]	

(単位：百万円)



売上総利益の主な増減要因		
水産品	ホタテ	+ 275百万円
	鮭鱒	+ 191百万円
	ウナギ	+ 186百万円
	カニ	+ 168百万円
	ホッケ	△ 146百万円
養殖事業		△ 768百万円

### 3.比較貸借対照表の増減（連結）

(単位:百万円)

資産	20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	増減	負債・純資産	20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	増減
流動資産	55,836	46,898	△8,937	流動負債	39,374	39,469	95
売掛債権	14,336	13,638	△697	買掛債務	4,800	4,240	△559
商品	16,771	13,324	△3,447	短期借入金*1	25,437	23,955	△1,481
前渡金・短期貸付金	20,388	13,444	△6,943	固定負債	61,003	63,859	2,855
固定資産	125,378	139,846	14,468	長期借入金・社債	55,604	57,922	2,317
有形固定資産	94,344	99,110	4,765	純資産	80,837	83,416	2,579
投資等	16,382	27,433	11,051	株主資本	74,869	76,211	1,341
総資産	181,215	186,745	5,530	負債及び純資産	181,215	186,745	5,530

福岡ISLAND CITY物流センター計上

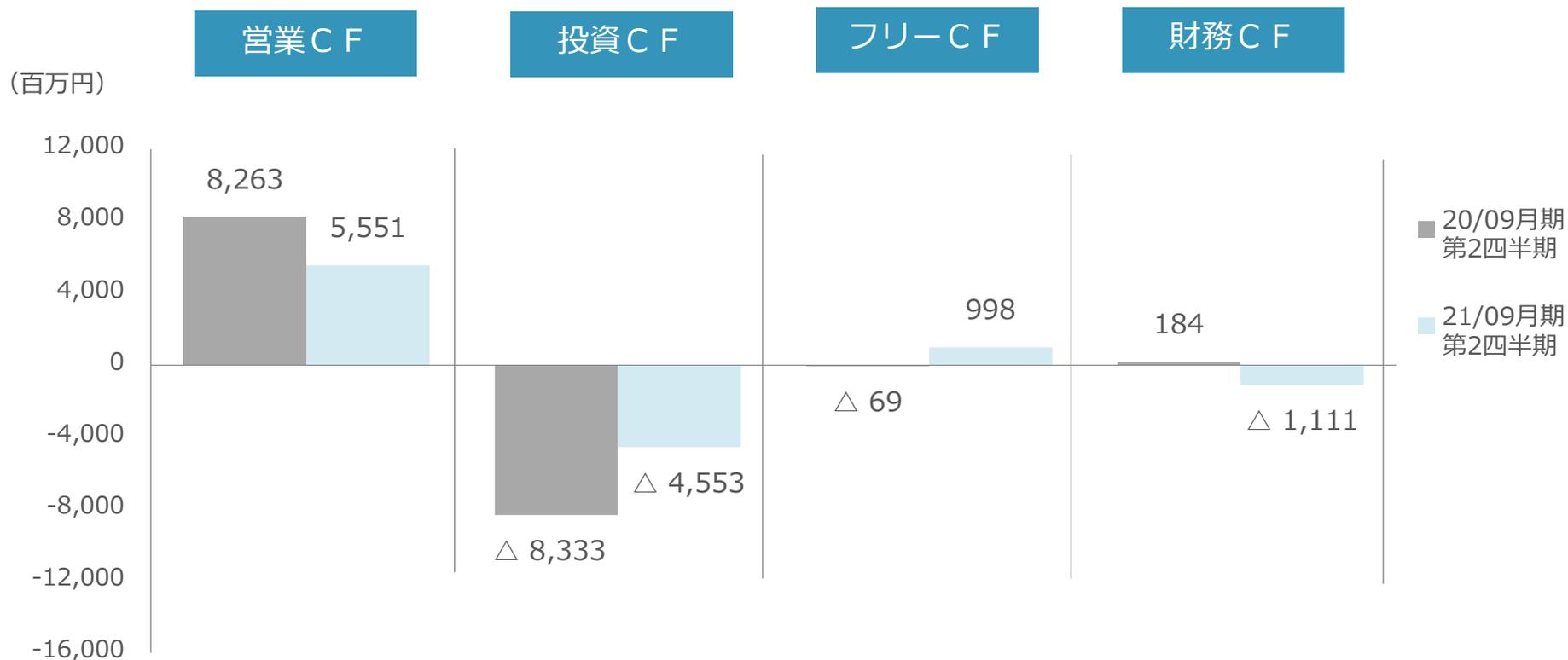
有利子負債は8億円の増加

短期貸付金の一部を優先株に振替

自己資本比率43.4% (前年同期比0.1p改善)

\*1短期借入金には1年以内返済予定の長期借入金を含む

# 4. キャッシュフロー計算書（連結）

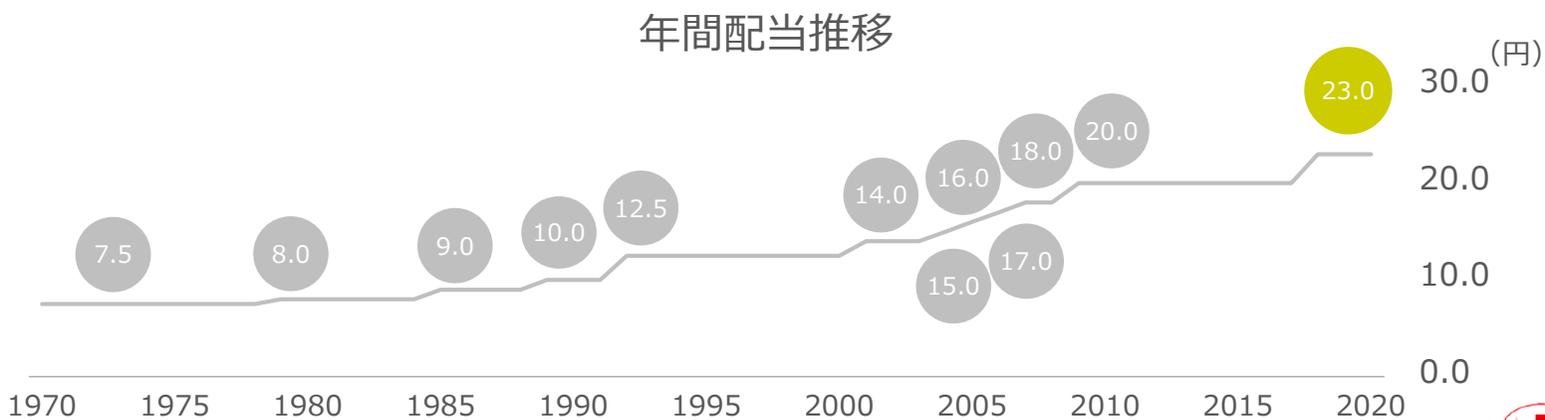


営業CF	投資CF	フリーCF
売上債権・棚卸資産合計が ほぼ横ばいに推移(前期末比)	福岡ISLAND CITY 物流センター新設	前年同期比10億円改善

# 5.株主還元の様況

年間23円 ▶ 長期安定配当を実施

配当金 (円/1株)	19/09期 実績	20/09期 実績	21/09期 予定
中間	11.5	11.5	11.5
期末	11.5	11.5	11.5
合計	23.0	23.0	23.0
配当性向 (%)	39.8	57.7	56.3



## IV. SDGsへの取り組み

経営理念 「会社は社会の公器であり、利益は奉仕の尺度である」

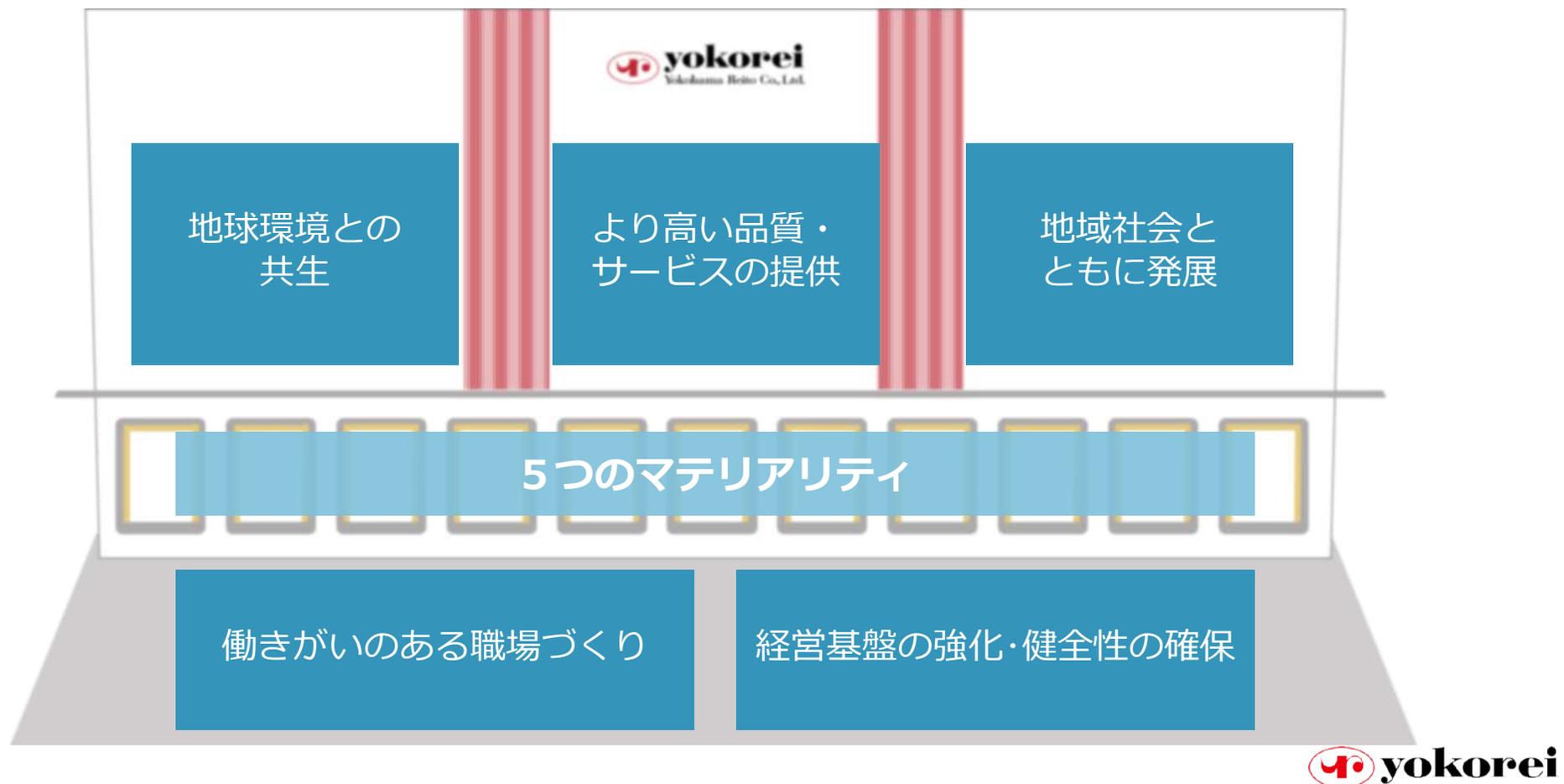
SDGs Activities

# ヨコレイ サステナビリティビジョン 2030

サステナビリティ  
ビジョン

明るい食の未来へ

～ヨコレイは食の安定供給により、持続可能な社会に貢献します～



# SDGsへの取り組み①

## 地域社会への貢献活動



### 横浜DeNAベイスターズとの スポンサー契約締結

地域貢献やスポーツ振興を目的として  
地元横浜のプロ野球チーム「横浜DeNA  
ベイスターズ」をスポンサーとして支援



### 横浜市社会福祉協議会への支援

40年以上にわたって支援を続けており  
2021年3月、地域福祉・保健医療の推進に  
貢献したとして横浜市長より表彰



# SDGsへの取り組み②

## 環境への取り組み

### 環境へ配慮した冷蔵倉庫の建設



#### 太陽光発電システム

- 国内16カ所、タイ2カ所の冷蔵倉庫に設置。
- ヨコレイグループ全体の発電量は5.9MW。



#### 自然冷媒冷凍機の導入

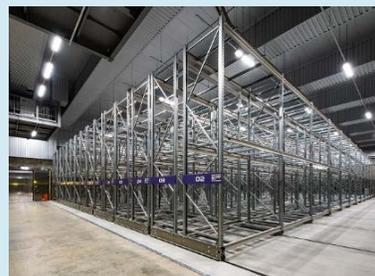
- 自然冷媒(アンモニア・CO2)の導入推進。
- 自然冷媒導入率は約63%。(業界平均は30%台)



全事業所でグリーン経営認証を取得

## 省人化 & 自動化

### 省人化・自動化システムの導入



- カーゴナビゲーションシステム
- 電動式移動ラック
- トラック予約受付システム

## ダイバーシティ

### ダイバーシティへの取り組み



- 女性の活躍・キャリア継続を支援
- 働きやすい職場づくりの推進

# SDGsへの取り組み③

## ASC・CoC 認証

### 持続可能な水産物づくり



- グループ会社ホフセスアクア社(ノルウェー)保有の全養殖場でASC認証を取得。
- CoC認証も取得し、環境と社会に配慮した持続可能な水産物の生産を推進。



## スポンサー 活動

### スポンサー活動による地域貢献



- 地域スポーツクラブの支援
- 日本将棋連盟「研修会」運営の支援
- えのすいecoサポーターとして新江ノ島水族館のエコ活動に協賛



## 社会貢献 活動

### 寄付・協賛金による支援



### フードバンク横浜

- 寄付された食材の保管場所を提供。
- 冷凍食材の保管が可能となり、常温品以外も取り扱いが可能に。



### 子ども食堂「げんきカレー」

- 食材として畜産品(ポーク・チキン)を寄付し、子ども食堂の活動を支援。

そのほか横浜市教育委員会主催事業などへ協賛金による支援を実施。

# V. 2021年9月期 通期業績予想

Earnings Forecast for FY2021

# 2021年9月期 通期業績予想

## －セグメント別－

(単位:百万円)		2021/09期 第2四半期 実績	2021/09期 通期予想	進 捗 率	概 況
冷蔵倉庫事業	売上高	13,944	28,900	48.3%	在庫量が落ち着き、通常ペースで堅実に収益を上げられる見込み。IT・ロボティクス投資を進め、更なる省人化・省力化によって収益性の向上を目指す。
	営業利益	3,198	6,350	50.4%	
食品販売事業	売上高	39,705	82,050	48.4%	養殖事業は下期も厳しい収益環境となる予想。国内販売は構造改革により収益性が大幅に回復。セグメント全体での目標達成を目指す。
	営業利益	143	930	15.4%	

# 2021年9月期 通期業績予想

－全体－

(単位:百万円)	21/09期 第2四半期実績	21/09期 通期予想	進捗率
売上高	53,675	111,000	48.4%
営業利益 (営業利益率)	1,854 (3.5%)	3,900 (3.5%)	47.5%
経常利益 (経常利益率)	2,348 (4.4%)	3,800 (3.4%)	61.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	1,345 (2.5%)	2,400 (2.2%)	56.1%
E B I T D A	5,102	10,300	49.5%

# VI. 資料集

Source Book

# 資料集 - 冷蔵倉庫事業 -

## 【業界比較】品目別入庫 (セグメント外取引含まず)

品目別入庫実績		20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	95 (9.6%)	86 (8.6%)	△9 (△1.0p)	△9.5%
	日冷倉12都市	987	1,002	15	1.5%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	250 (11.6%)	236 (11.4%)	△14 (△0.2p)	△5.6%
	日冷倉12都市	2,156	2,072	△84	△3.9%
農産品	ヨコレイ (シェア)	102 (15.8%)	91 (15.1%)	△11 (△0.7p)	△10.8%
	日冷倉12都市	646	602	△44	△6.8%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	231 (9.8%)	242 (10.6%)	11 (0.8p)	4.8%
	日冷倉12都市	2,358	2,293	△65	△2.8%
合計	ヨコレイ (シェア)	678 (11.0%)	655 (11.0%)	△23 (0.0p)	△3.4%
	日冷倉12都市	6,147	5,969	△178	△2.9%

(単位:千トン)

# 資料集 - 冷蔵倉庫事業 -

## 【主要品目別】 入庫 (セグメント外取引含まず)

主要品目別入庫	20/09期 第2四半期累計	21/09期 第2四半期累計	前年同期比	
			増減	増減率
エビ	11,019	8,149	△2,870	△26.0%
サケ	9,231	13,057	3,826	41.4%
サバ	9,075	7,646	△1,429	△15.7%
カイ	4,225	3,255	△970	△23.0%
マグロ	3,891	3,166	△725	△18.6%
水産品計	95,465	86,332	△9,133	△9.6%
ポーク	68,253	58,930	△9,323	△13.7%
チキン	95,335	92,126	△3,209	△3.4%
ビーフ	31,070	25,813	△5,257	△16.9%
畜産品計	249,535	236,421	△13,114	△5.3%
イモ類	16,306	10,918	△5,388	△33.0%
果汁・ジュース	11,410	11,245	△165	△1.4%
農産品計	102,198	91,283	△10,915	△10.7%
冷凍食品他計	230,667	241,456	10,789	4.7%
合計	677,865	655,492	△22,373	△3.3%

(単位:トン)

# 資料集 - 冷蔵倉庫事業 -

## 【業界比較】品目別月末在庫累計（セグメント外取引含まず）

品目別在庫累計		20/09期 第2四半期	21/09期 第2四半期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	459 (13.9%)	410 (13.3%)	△49 (△0.6p)	△10.7%
	日冷倉12都市	3,293	3,079	△214	△6.5%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	634 (13.6%)	607 (13.5%)	△27 (△0.1p)	△4.3%
	日冷倉12都市	4,646	4,488	△158	△3.4%
農産品	ヨコレイ (シェア)	541 (32.8%)	507 (30.8%)	△34 (△2.0p)	△6.3%
	日冷倉12都市	1,650	1,648	△2	△0.1%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	284 (11.1%)	290 (11.6%)	6 (0.5p)	2.1%
	日冷倉12都市	2,557	2,506	△51	△2.0%
合計	ヨコレイ (シェア)	1,918 (15.8%)	1,814 (15.5%)	△104 (△0.3p)	△5.4%
	日冷倉12都市	12,146	11,721	△425	△3.5%

(単位:千トン)

# 資料集 - 食品販売事業 -

## 【主要品目別】売上数量・金額・単価（連結ベース）

主要品目	20/09期 第2四半期			21/09期 第2四半期			前年同期比		
	数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
ポーク	14,539	7,222	496	12,067	5,868	486	△2,472	△1,354	△10
チキン	6,139	1,837	299	5,642	1,472	261	△497	△365	△38
ビーフ	1,777	1,809	1,018	1,527	1,395	914	△250	△414	△104
鮭 鱒	5,790	4,513	779	4,354	2,855	655	△1,436	△1,658	△124
ホタテ	1,717	2,284	1,330	1,764	2,284	1,294	47	0	△36
サバ	22,574	4,341	192	27,269	4,872	178	4,695	531	△14
エビ	2,105	2,203	1,047	2,239	2,450	1,094	134	247	47
カニ	649	1,540	2,373	588	1,653	2,811	△61	113	438
イカ	3,657	1,925	526	5,752	2,142	372	2,095	217	△154
ホッケ	5,271	1,980	375	4,826	1,709	354	△445	△271	△21
ウナギ	527	1,873	3,554	542	1,392	2,569	15	△481	△985

(単位: 数量=トン・金額=百万円・単価=円)

# ヨコレイ サステナビリティビジョン 2030

－ 企業理念「会社は社会の公器であり、利益は奉仕の尺度である」－

サステナビリティ  
ビジョン

明るい食の未来へ  
～ヨコレイは食の安定供給により、持続可能な社会に貢献します～

マテリアリティ	定性目標	定量目標
地球環境との共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ エネルギー利用の効率化を目指して消費量削減と再生可能エネルギー使用量の拡大をはかる</li> <li>－ 自然冷媒への移行促進などを通じ、温室効果ガスの排出量を削減する</li> <li>－ 廃棄物の適切な処分とリサイクル材料の使用などにより、環境負荷を低減する</li> <li>－ 海洋生態系の保全に尽力する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 収容能力あたりの温室効果ガス排出量 2015年比 <b>40%削減</b></li> <li>－ 自然冷媒導入率 <b>80%以上</b></li> </ul>
働きがいのある 職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 労働力不足に対応するための施策を強化する</li> <li>－ 働きやすい職場環境を整備する</li> <li>－ 女性活躍の推進など人材の多様性を確保するための施策を実施する</li> <li>－ 労働安全衛生への取り組みを継続する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 働きがいを実感している従業員割合 <b>80%以上</b></li> <li>－ 女性管理職人数 2020年度比 <b>2倍以上</b></li> </ul>
より高い品質・ サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 食料の安定供給に尽力する</li> <li>－ 食品廃棄物を削減する</li> <li>－ 安全な製品・サービスを提供する体制を構築する</li> <li>－ 食の安全を徹底する</li> </ul>	
地域社会とともに 発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 地場産業の活性化を促進する</li> <li>－ 環境、社会に配慮したサプライチェーン全体の協力体制を構築する</li> </ul>	
経営基盤の強化・ 健全性の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ BCP体制（自然災害、感染症への対応や情報管理など）を構築する</li> <li>－ 法令順守を徹底する</li> <li>－ SDGsに関する取り組みの強化と積極的な開示をする</li> <li>－ コーポレートガバナンスの充実にに向けた継続的な取り組みを行う</li> </ul>	

# Memo

# Memo

# Memo

## 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、  
将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもの  
とご理解下さい。

お問い合わせ先

横浜冷凍株式会社

広報 I R 部

TEL: 045-210-0011

E-mail: [info@yokorei.co.jp](mailto:info@yokorei.co.jp)

URL : <https://www.yokorei.co.jp/>